

| 番号 | テーマ | 分野 | 配信期間 | 内容 |
|----|------------------------------|----------------|------------------------|---|
| 1 | クスリ★ドリル | 国試科目全般 | 2020/4/1～ 2021/3/31 | ついつい後回しになりがちな 薬関係 。 国家試験に出題される薬を2時間で一気にまとめあげます。 |
| 2 | 国家試験超頻出分野！ 出る！「症候群」を極めよう！ | 口腔外科学 小児歯科学 | | 「 症候群 」は毎年国家試験に大量に出題される分野です。この分野を極めるだけで国家試験当日に多くの問題を確実に得点できるようになります。 しかし、ポイントを掴まずに勉強を進めてしまうと、実際の国試の出題からは焦点がずれた勉強になりがちです。 この講座では短時間で能率的にまとめて国家試験当日の得点のベースアップを目指します！ テキストには 症候群完璧問題集 も付属します！がんばって極めましょう！ |
| 3 | 全部床義歯のハマりどころ | 全部床義歯学 | | 補綴は苦手とする受験生が多い科目ですが、特にマスターするのが難しいのが 粘膜を相手にする全部床義歯 でしょう。 しかしハマるところは大体決まっています、それにはきちんと理由があります。 ハマり過ぎて貴重な時間を無駄に使わないように、この講座で理解を深めて、苦手意識を克服しましょう。 |
| 4 | 放射線の基礎 | 歯科放射線学 | | 放射線のなかで苦手な分野になりやすい 画像形成に関する要因 （線質、黒化度、コントラスト、鮮鋭度など）について集中講義を行います。 この分野は基本を理解すれば少ない知識で多くの問題をどんどん解けるおいしい分野です。 苦手だと思っている人にこそ、この機会に克服してほしいと思います。 |
| 5 | 国家試験超頻出！ 「口蓋裂」を極めよう！ | 口腔外科学 | | 最も出題数が多い科目は口腔外科です。その中で重要な分野として「 口蓋裂 」があげられ、「着目するポイント」が問題の正解・不正解に大きく関与します。 そのポイントに気がつかないまま勉強を進めてしまうと、国家試験当日に苦戦を強いられることになりがちです。 この講座ではわかりにくい「口蓋裂」の分野の「着目するポイント」をわかりやすく明確に解説していきます。 「口蓋裂」問題の全問制覇を目指しましょう！ |
| 6 | 国家試験超頻出！ 「レジン」を極めよう！ | 歯科理工学 保存修復学 | | 最も国試で出題される歯科材料は？と問われたらそれは確実に「 レジン 」です。 成形修復はもちろんのこと、補綴物の材料としても多用されています。 この講座ではこうした 科目の垣根を越えて「レジン」というテーマ で総括的に「レジン」を理解し、極めていくことによってあらゆる視点からの出題にも耐えうる様な本当の「レジン」の実力を養っていきます！ |
| 7 | 国試がみえる！ 衛生計算問題完全攻略 | 衛生・口腔衛生学 | | ここ数年増加傾向にある 計算応用問題や衛生の臨床実地問題に対応 できるようになることを目標とします。 受験生が苦手とする各種検査も同時に整理することができます。 |
| 8 | 歯周外科最速マスター | 歯周病学 | | ここ数年、高得点ボーダーが続いている保存系科目。 受験生みんなが「まあまあ得意」なので、その中で勝ち抜くにはそれなりの対策が必要です。 この講座では、 保存系3科の中でも特に対策が結果に直結しやすい歯周病学 を、さらにその中でも年々出題頻度が増加している 歯周外科 を扱います。 みんなが油断している隙に、がっちり得点源をマスターしちゃいましょう！ |
| 9 | そうだったのか！ 「インプラント」 | 外科 冠橋義歯学 | | インプラントは歴史が浅く、国家試験的にもどこが出題されるか悩ましい科目です。 インプラントシステムも多種多様であり、術者の考え方や患者の個体差の影響も少なくないため、正答枝の設定にぶれがでる可能性もあります。 言い換えれば、ベーシック、かつ、教科書的な内容が熱い です。 以上を踏まえて、「覚えているのが当たり前」な内容を集約した講座にしました。 ちらほら難問も潜ませておいたので、アドバンスな知識も吸収しちゃって下さい。 |
| 10 | 見方がわかる心電図 | 歯科麻酔学 内科 | | 最近の国家試験では、すっかり定番の心電図問題。全身疾患に関する出題は年々増えているため、今後もコンスタントに出題されると思われます。 心電図が「苦手」な人は重要所見を正しく拾えていないことが多いようです。波形の特徴的な所見さえ読めれば、心電図は決して難しいものではありません。 この講義は 心電図の「読むべきポイント」を理解し、「自分で考えて心電図が読める」ことを目標 にしています。治療法とあわせて整理していきましょう。 |